第５次総合振興計画・
都市計画マスタープラン等の
策定に向けた

2015年8月
小川町役場

地区別懇談会

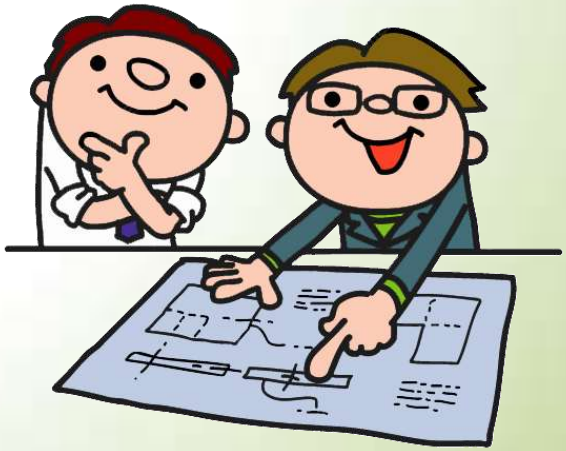
本日のプログラム

①開会・町より説明

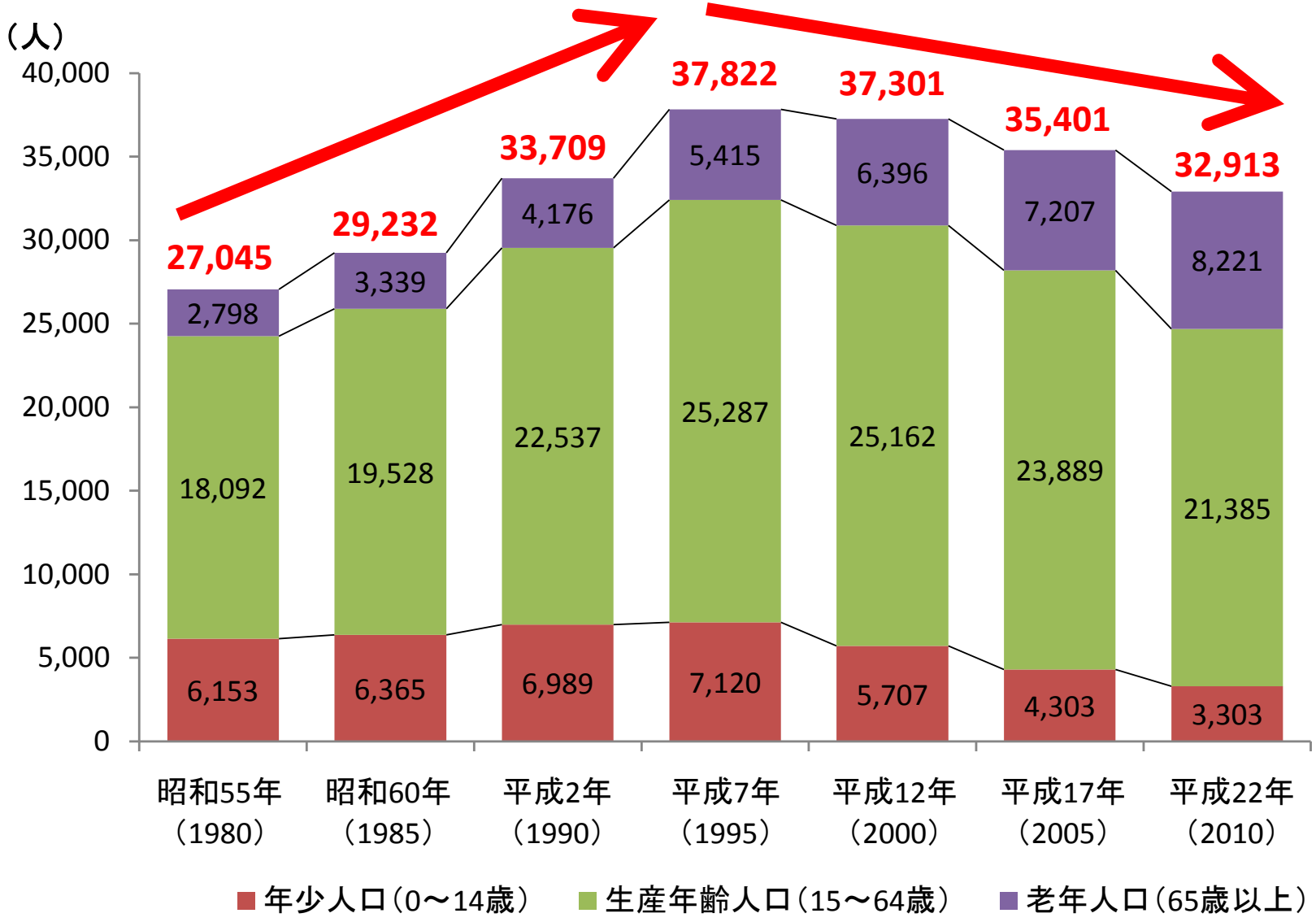
②意見交換

③閉会

小川町の現状と見通し
（町の人口について）



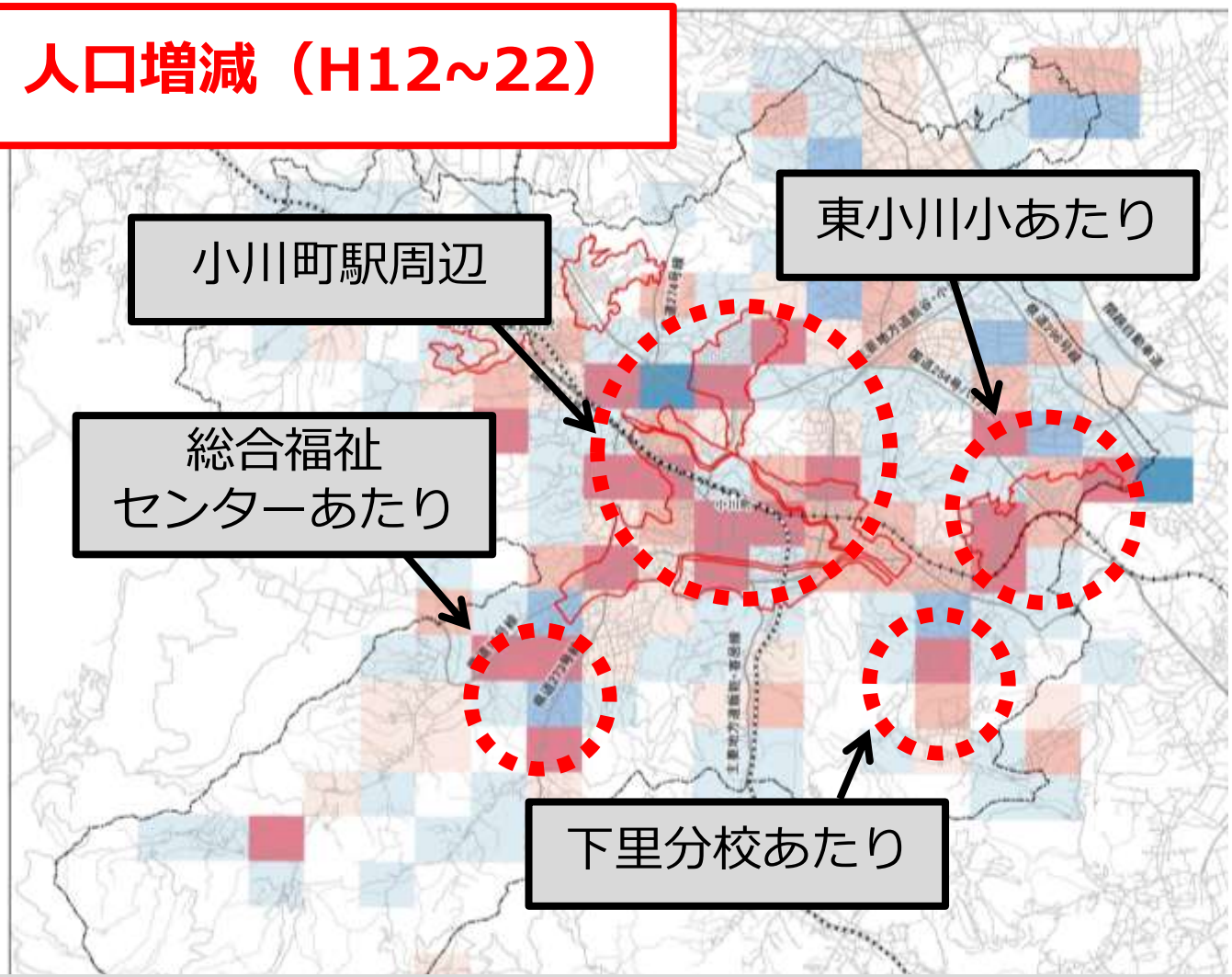
■総人口・年齢別人口の推移



（国勢調査より作成）

■町内の地区別の状況

人口増減（H12~22）



人口増減(500m四方メッシュ毎)

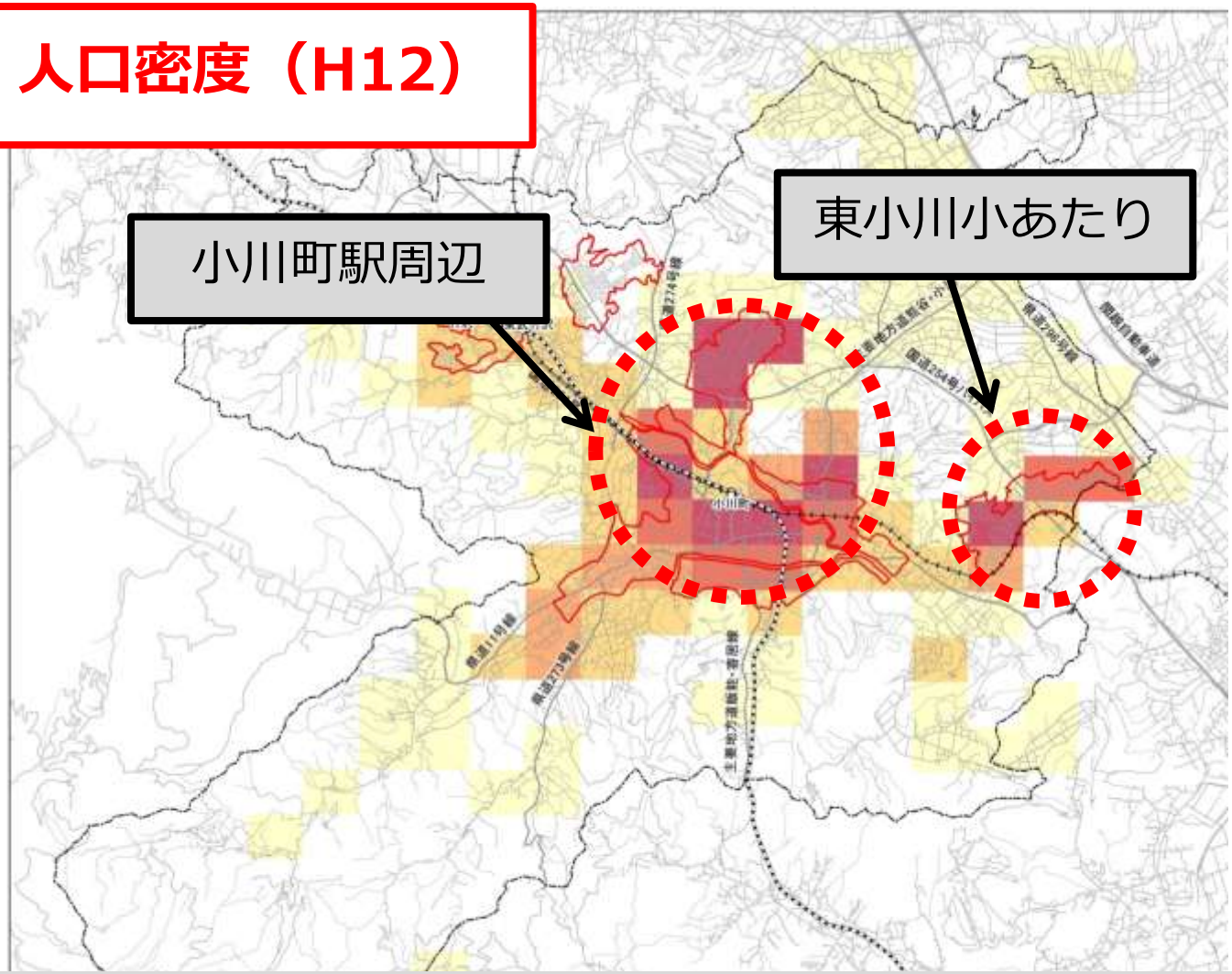
- --100未満（人）
- -100以上 - -50未満（人）
- -50以上 - 0未満（人）
- 0以上 - 50未満（人）
- 50以上 - 100未満（人）
- 100以上 - （人）
- 市街化区域
- 行政界

小川町駅周辺
東小川小あたり
などで、人口が
大きく減少

青色では人が増え、赤色では人が減っている

■町内の地区別の状況

人口密度（H12）



人口密度(500m四方メッシュ毎)

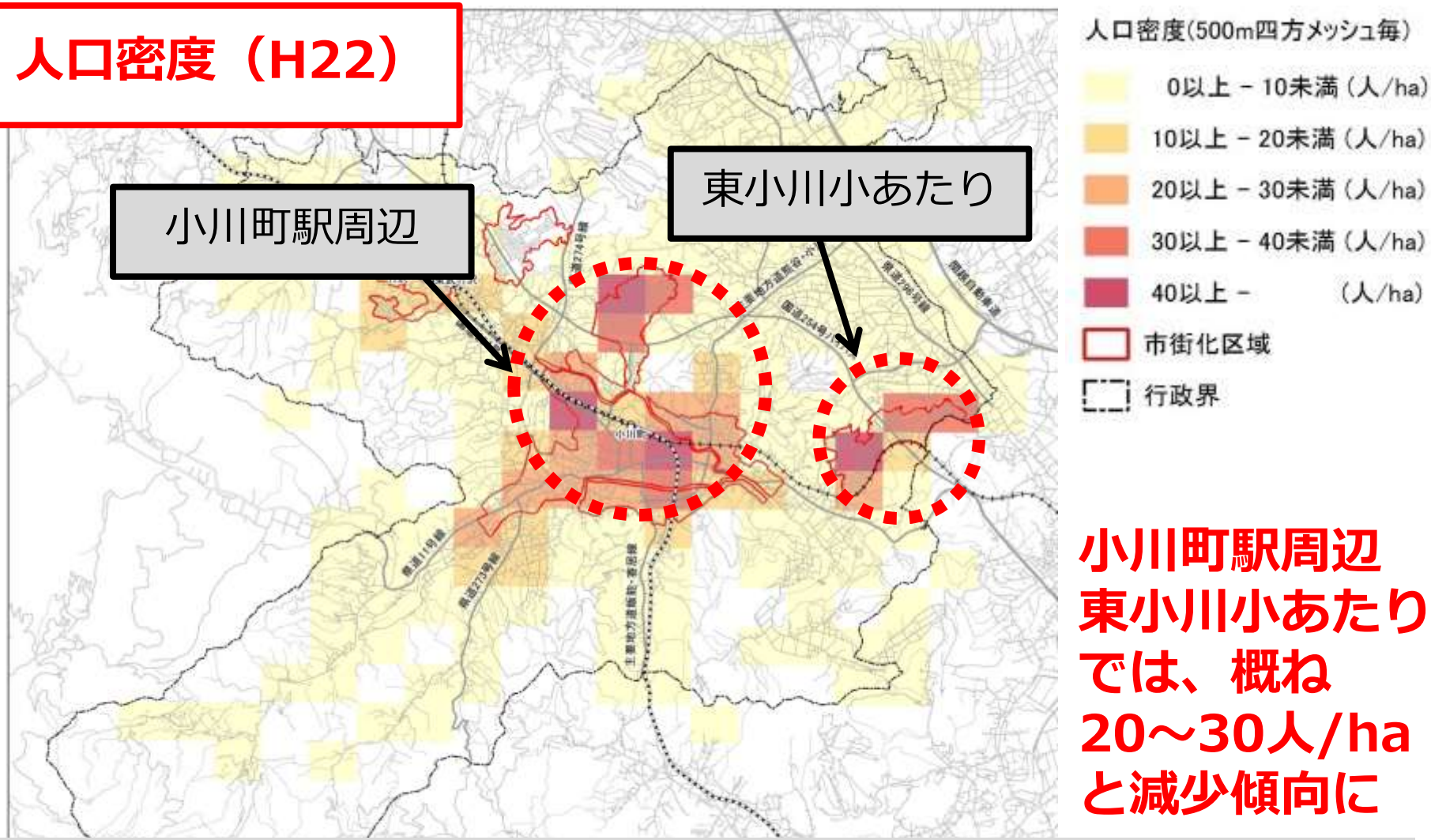
- 0以上 － 10未満（人/ha）
- 10以上 － 20未満（人/ha）
- 20以上 － 30未満（人/ha）
- 30以上 － 40未満（人/ha）
- 40以上 －　（人/ha）
- 市街化区域
- 行政界

小川町駅周辺
東小川小あたり
では、概ね
30人/ha～

赤色が濃くなるほど、人口密度が高い

■町内の地区別の状況

人口密度（H22）

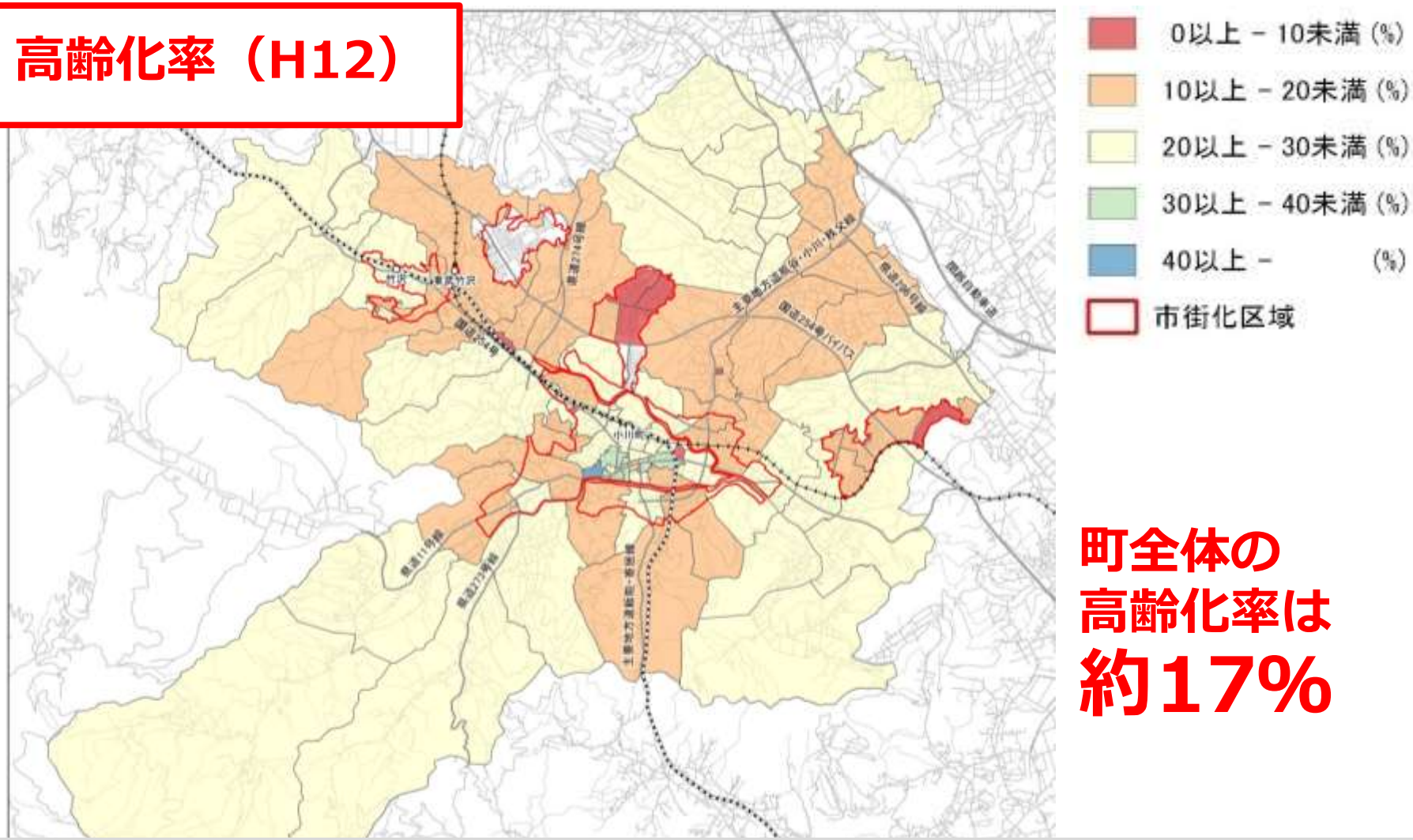


小川町駅周辺
東小川小あたり
では、概ね
20～30人/ha
と減少傾向に

赤色が濃くなるほど、人口密度が高い

■町内の地区別の状況

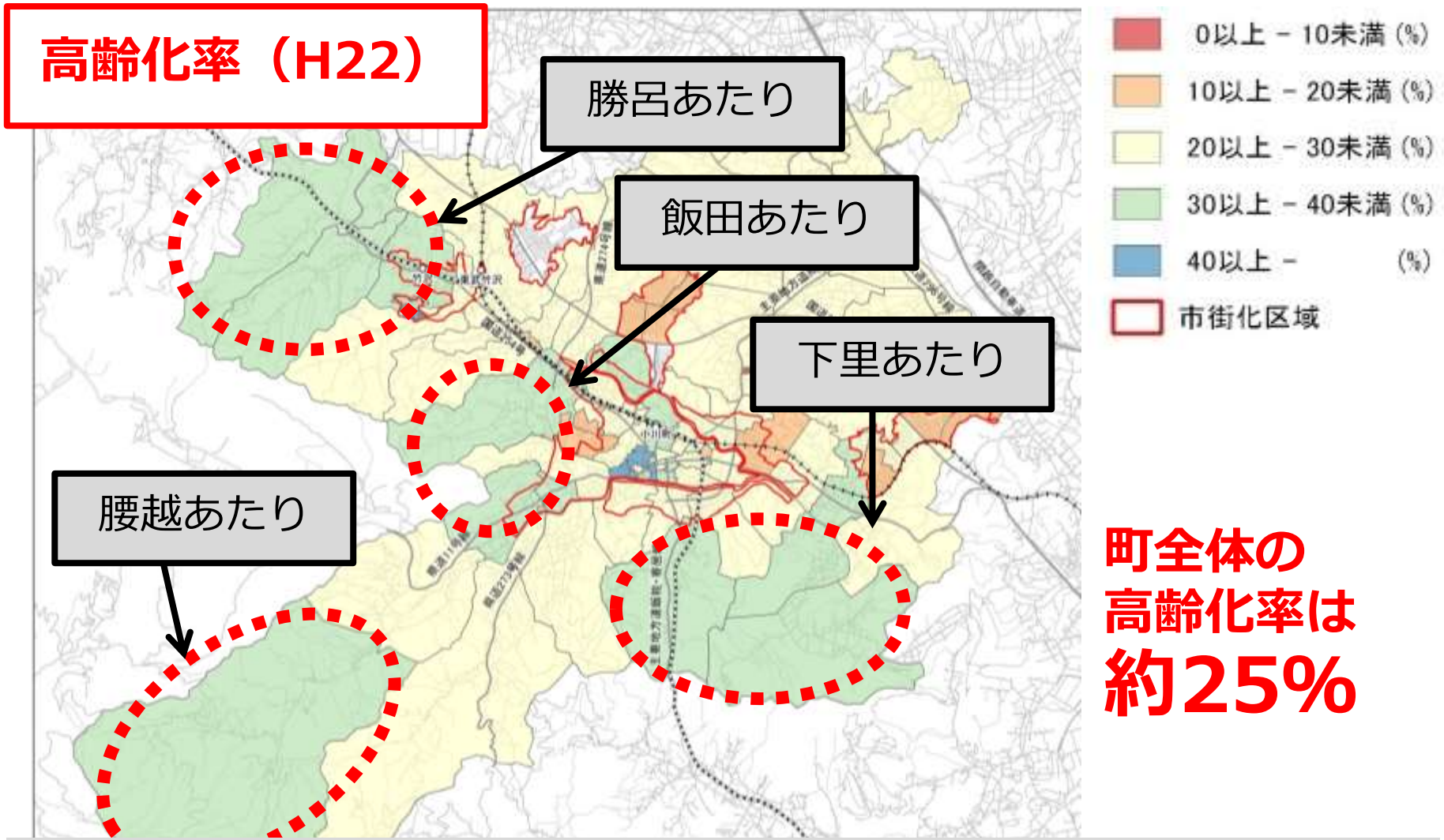
高齢化率（H12）



町全体の高齢化率は約17%

赤⇒黄⇒緑⇒青になるほど、高齢化率が高い

■町内の地区別の状況

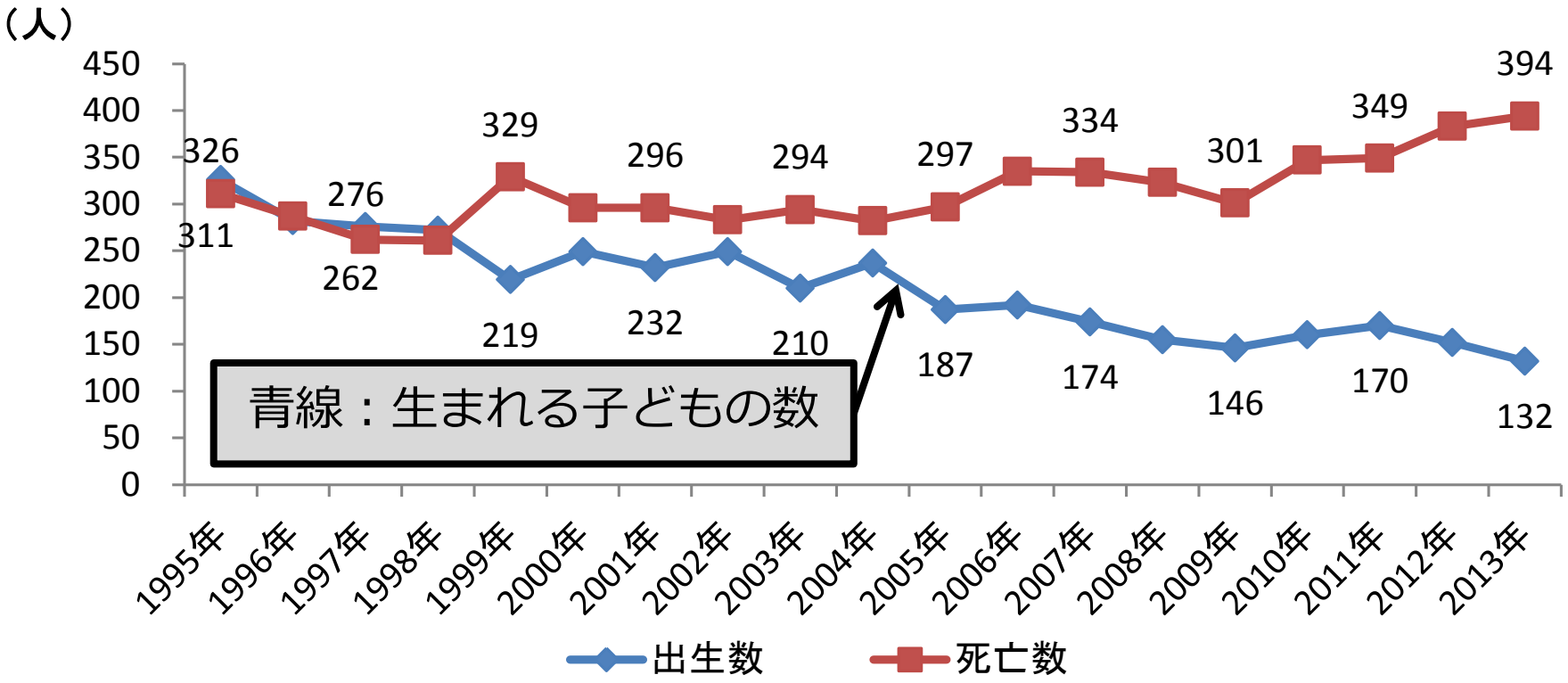


町全体の高齢化率は約25%

赤⇒黄⇒緑⇒青になるほど、高齢化率が高い

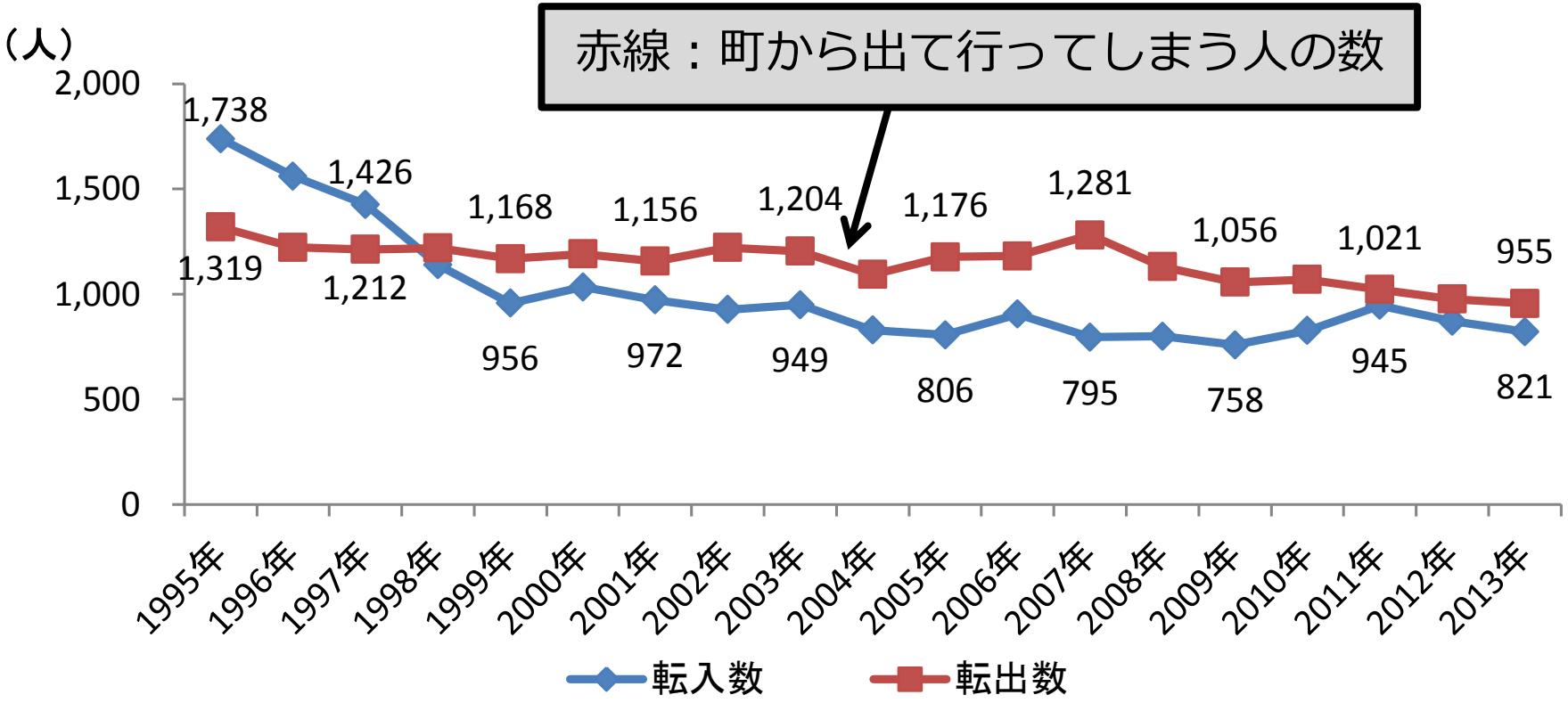
■出生数・死亡数の状況

小川町で生まれる子どもの数が減っている。



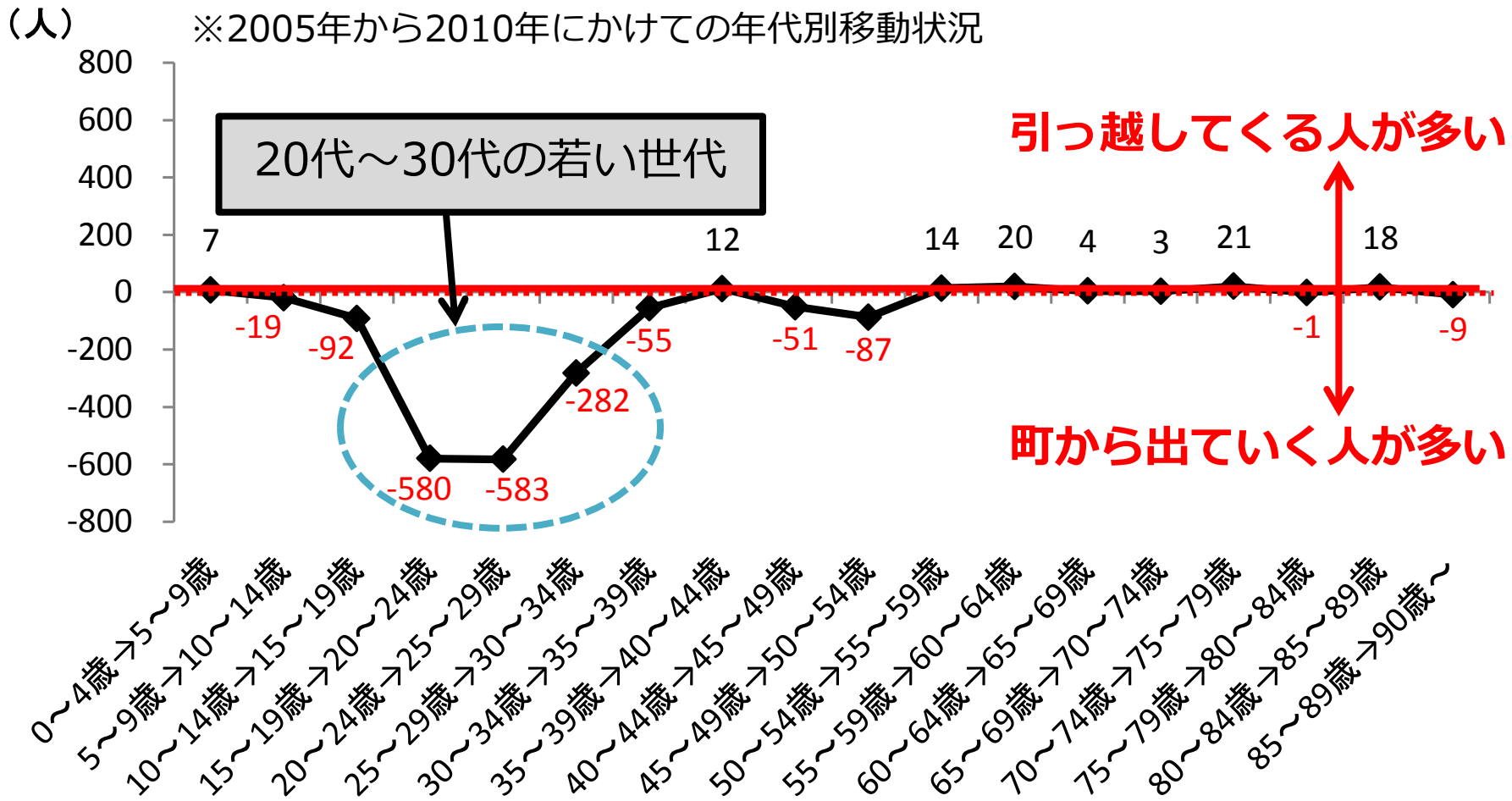
■転出数・転入数の状況

小川町から他の都市へ出て行ってしまう人が多い。



■年代別の転出入の状況

20代～30代の若い世代が町から出て行っている。



■人口減少・少子高齢化の背景

①町で生まれる子どもの数の減少

②若い世代の町外への流出

③町に移り住む人の減少

■人口減少・少子高齢化の背景

７月に高校生・転出入者・事業者アンケートを実施

【良いところ】

◎ 自然豊かな環境が魅力的

◎ 細川紙が世界無形文化遺産に登録…など

【良くないところ】

× 電車本数が少ない、バスが不便

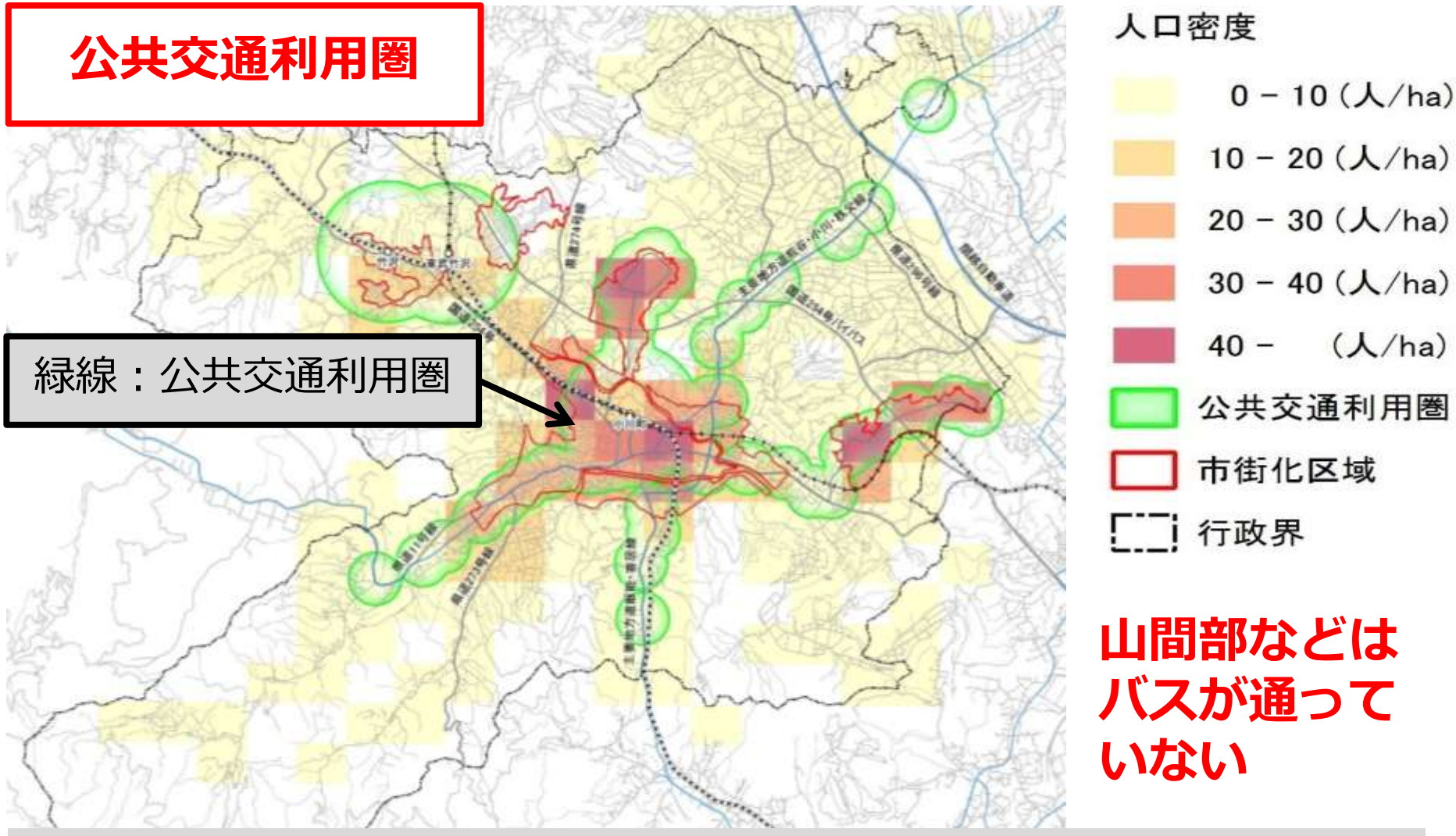
× 食事や買い物の場所がない

× 子育てや福祉のサービスが弱い　…など

※詳細結果は現在整理中。

（参考）公共交通の状況

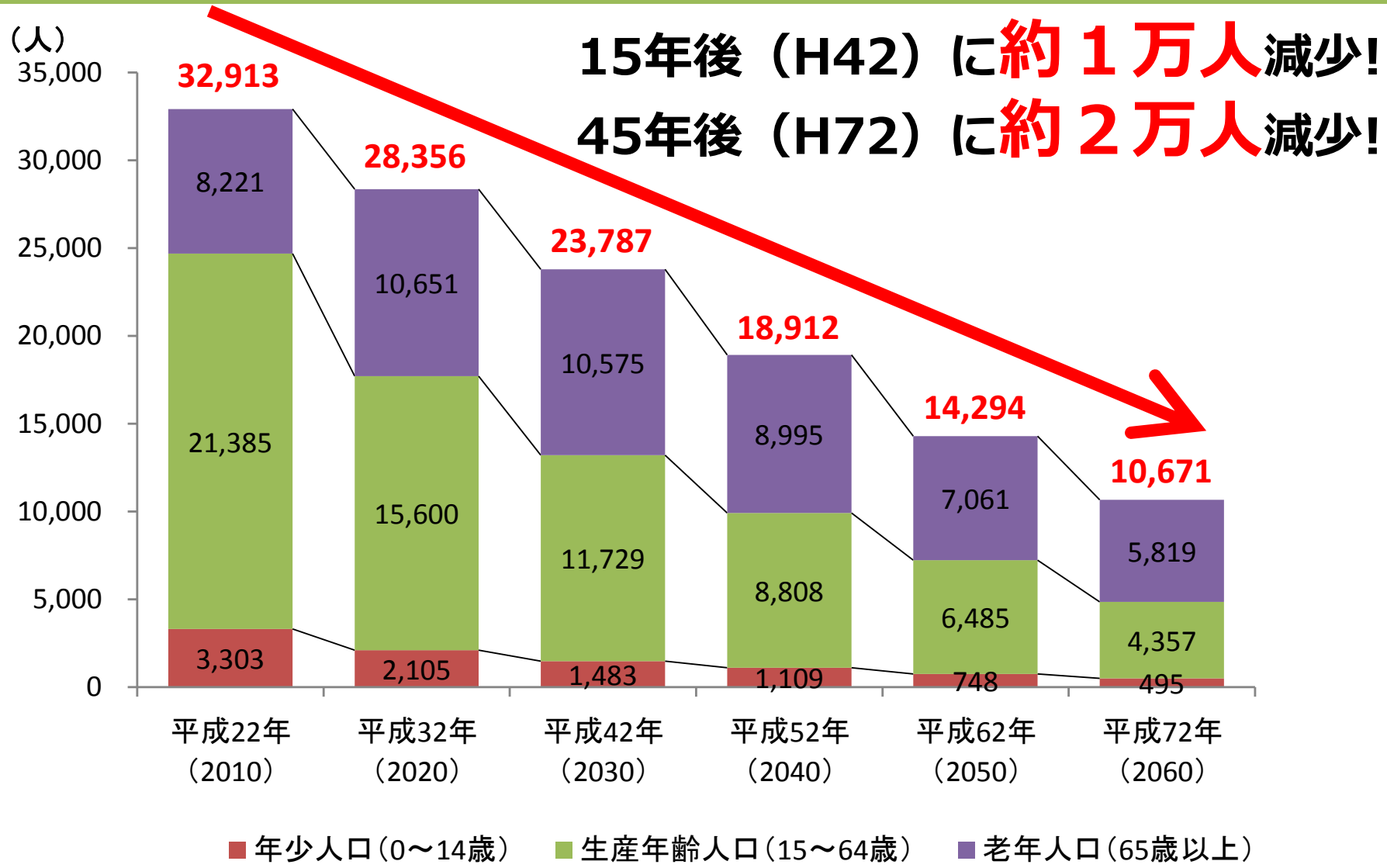
公共交通利用圏



山間部などはバスが通っていない

駅やバス停に歩いていける範囲＝公共交通利用圏

■将来の人口（現状推移の場合）



（国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」より作成）

■人口減少・少子高齢化による問題

にぎわいの低下

コミュニティの希薄化

産業の人材不足

■人口減少・少子高齢化による問題

移動が困難な人の増加

公共施設などの維持管理・更新の負担増

空き家・空き地の増加

最近の出来事

■工業・農業・観光

●**ホンダエンジン工場**が平成21年に稼働開始

■工業・農業・観光

●町の**有機農業**に対する注目の高まり

■工業・農業・観光

- **細川紙**が平成26年にユネスコ無形文化遺産に登録

出典：埼玉県物産観光協会HP

■工業・農業・観光

- **七夕まつり**などのイベント

■水辺環境

- **栃本親水公園**の整備（平成25年）

出典：さいたまなびHP

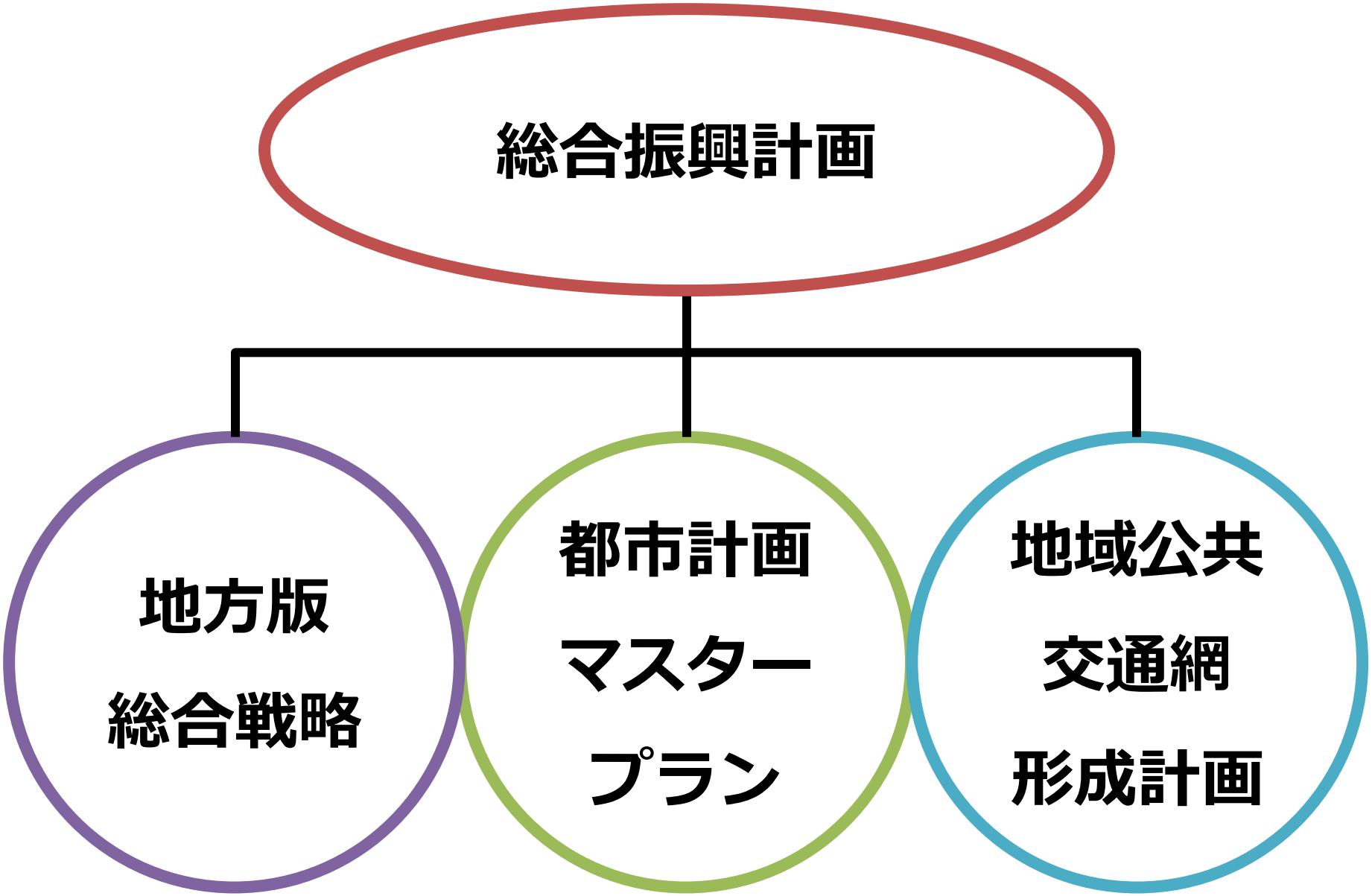
■水辺環境

- 槻川で**「水辺再生100プラン」**（平成22年）
- 遊歩道の整備、ベンチの設置など

出典：埼玉県HP

魅力ある町とするための計画づくり

■ ４つの計画をつくります



■４つの計画をつくります

『総合振興計画』とは？

●小川町のまちづくりの**最上位の計画**

●都市基盤、生活環境、保健・医療・福祉、教育・文化、産業、行財政…など、

全ての分野の今後の方向性を示す指針

基本構想（10年）

前期基本計画（5年）　後期基本構想（5年）

実施計画（3か年の計画期間で毎年見直し）

■４つの計画をつくります

『地方版総合戦略』とは？

●小川町の将来人口を示す**「地方人口ビジョン」**

●①しごとづくり、②ひとの流れ、
③結婚・出産・子育て、④まちづくり
の分野の具体の取組内容を示す**「総合戦略」**

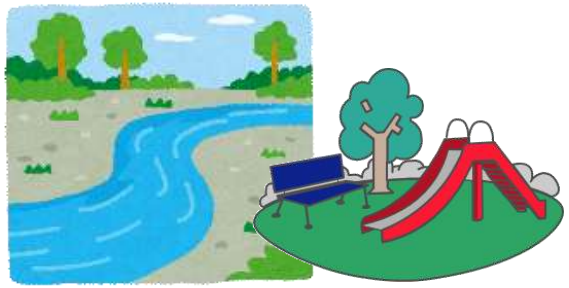
※結婚・出産・子育てを行っている世代の方々にとって住み良い町とするため計画。

■４つの計画をつくります

『都市計画マスタープラン』とは？

●小川町の**都市基盤**に関するあり方を示す計画。

土地利用



公園・河川・水道

環境
景観

道路・交通

防災

■４つの計画をつくります

『地域公共交通網形成計画』とは？

◆公共交通の無い地域の移動手段確保の方策

◆まちの活性化につながる公共交通のあり方

◆乗換え箇所のあり方…など

⇒**町の特性に合った公共交通ネットワーク**

について検討する計画

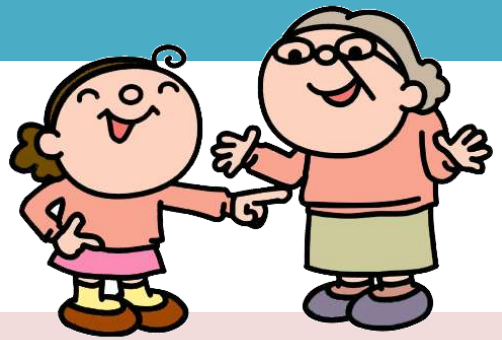
意見交換にあたって

本日のテーマ

４つのテーマについて、
皆さんの意見・提案を
お聞かせください！

本日のテーマ

1 人口減少・高齢化に対応したまちづくりのあり方



小川町が目指すべき都市構造や土地利用／
医療・高齢者福祉／公共交通／公共施設の利活用
…など

2 観光の振興や仕事の場づくりなど、町の活性化のあり方

農業・商業・工業・観光などの産業振興／
雇用の創出／豊かな自然環境の保全／
地域の景観や歴史文化の保全・活用…など

本日のテーマ

3 結婚・出産・子育てをしやすい環境づくりのあり方

児童福祉・学校教育／若い人たちの定住促進／小川町で生活・仕事を希望する人たちの移住促進…など

4 安心な暮らしを実現するためのまちづくりのあり方

防災対策／交通安全／治安…など

～ お願い ～

本日いただいた、ご意見・ご提案は、

アンケート調査結果などと合せて、

４つの計画の検討素材として

活用させていただきます。

～ お願い ～

時間に限りがある中、

多くの皆さまより、

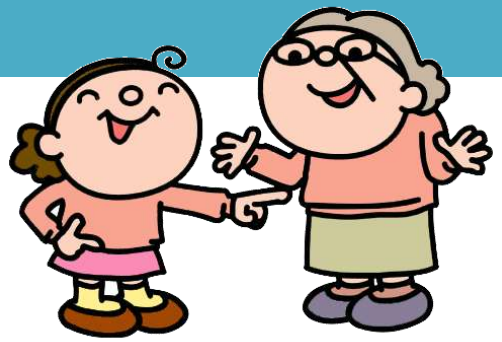
ご意見・ご提案をいただきたいため、

『１回３分程度でのご発言』

をお願い致します。

本日のテーマ

1 人口減少・高齢化に対応した
まちづくりのあり方



2 観光の振興や仕事の場づくりなど、
町の活性化のあり方

3 結婚・出産・子育てをしやすい
環境づくりのあり方

4 安心な暮らしを実現するための
まちづくりのあり方